

英国における地域間格差を縮小 する「レベリングアップ」の政 策：成功の必要条件と見込み

フランシス ローリンソン

初めに

- イギリスのボリス・ジョンソンの政権が「レベリングアップ」政策を政府の主力政策とした。
- その必要性 — イギリスに地域間格差が大きいか？
格差を縮小すると、イギリスの経済の成果、社会の団結を改善するか？
- 両方の質問への答えは肯定的です。地域間格差（＝不平等）の減少は必要、それどころか不可欠です。そのため、英国の経済的潜在力を障害している国家的な問題です。

初めに

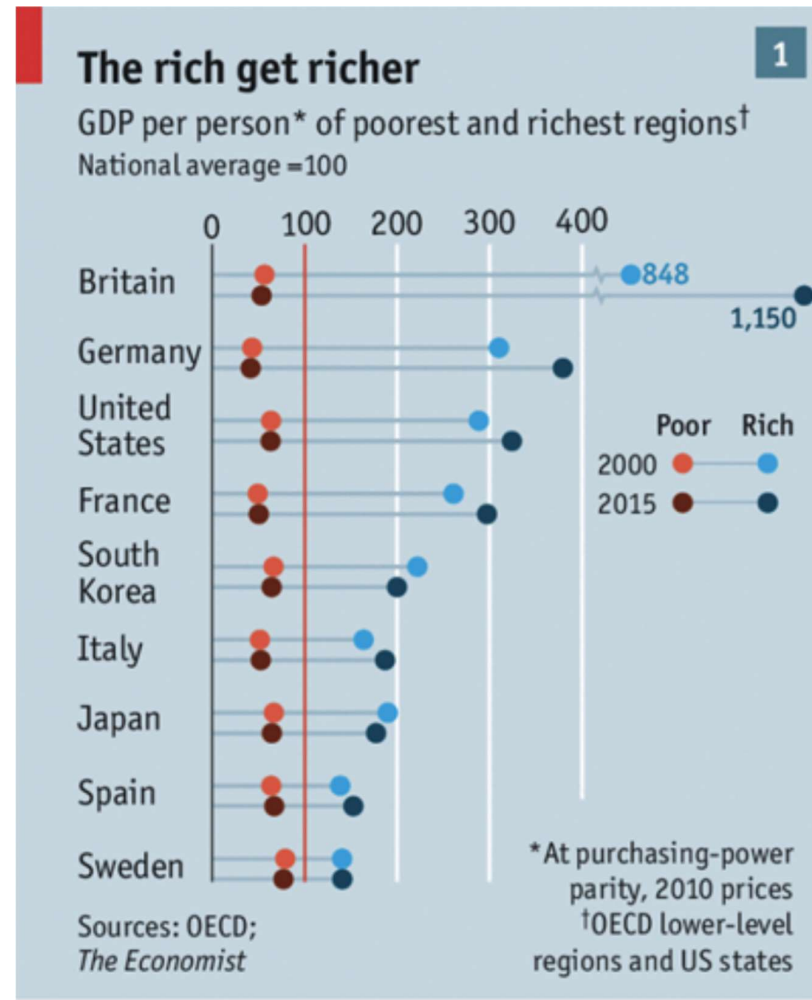
- レベリングアップ政策の成功の条件 —大規模なプログラム、継続性、巨大な財源配分
- ドイツは30年間にかけて東ドイツに年間700億ユーロを支出した。
- 英国がそれらの条件を満たす確率は？主な問題はブレグジット、コロナ後の国家財政を見たらお金が足りるか
- 選挙2024年に政権がおそらく保守党から労働党に変わる、労働党がレベリングアップに賛成だけど、国家財政の問題がある

イギリスの地域格差は圧倒的に激しい

- **Economist 2017年最貧困地域と最富裕地域**
(一人当たりGDP) —他の先進工業国と比較
- **O E C D国の地域間の生産性格差、2000年と2015年**

格差の分析

- 一つの指標



複数の指標に基づく分析

- 複数の指標による分析もイギリスの地域間格差が極めて大きいことを見せる。
- フリップ・マッカンが英国を含む30カ国の比較可能OECDのデータに28の指標を適用した。英国は先進工業国である米国、フランス、ドイツ、スペイン、イタリア、スウェーデン、日本、韓国の9カ国の中で、最も地域間不平等な国として位置づけられている。分析された全てのOECD加盟30カ国のうち、英国はスロバキア、アイルランドに次いで不平等の視点から28番目にある。

問題の認識ーブレグジットとの関係

- 問題（地域間不平等）の解決の初期段階は問題を認めることです。
- 英国の地域間不平等を認識は偶然にブレグジットの結果でした。
- 早とちりをしないで下さい：EUがイギリスのうまく行ける地域開発の妨げになっていなかった。地域開発はEUの最重要な政策です。EU加盟国としてイギリスがその時にも地域開発にはあまり興味がなかった。

問題の認識ーブレグジットとの関係

- 2016年のEU加盟についての国民投票ではイングランド中部・北部の「取り残された」地域の人口の過半数がブレグジットに賛成して投票した。その投票は不満を表す投票でした。ジョンソンらの離脱派の主張（EUは全部の問題の生、残された地域の衰退も）を信じて、保守党（ブレグジットは主に保守党の運動でしたよ！）が問題を改善することをそれとなく約束した。
（May, 特にJohnson）
- ジョンソン、保守党がレベリングアップに専心しているか？
- ジョンソンは専心、保守党、スナクは専心していない（「高過ぎる」）

イギリスの地域格差の特徴

- 中核と周辺の問題。ロンドン・イングランド東南部は中核。中核に対して、イングランドの西部地方、中部や北部の産業地域は周辺です。スコットランド、ウェールズ、北アイルランド、限られた分権がある。あるイングランドの都市も、特にマンチェスター、限定的に分権がある。
- 英国の第二級都市が（欧州本土のフランクフルト、ミラノ等）担う経済の牽引役を果たし、国家経済に貢献できない。英国の大都市圏の3分の2は英国平均より繁栄していない。
- 財政支出が中核：周辺の問題を悪化した。交通投資、研究開発費、教育、訓練、地方都市の大学卒業生。

イギリスの地域格差の特徴

- ロンドンとイングランドの南東部では政府投資の生産性が周辺の地域より高いので、政府投資をそこに入れましょう！
- イギリスの主な行政問題：過度な権限集中
- だから、地域格差の縮小のため、一番重要な必要性は分権。

ボットムアップ 対 トップダウン

- 地域開発の必要条件 — 分権、安定した予算 (バスク国)
- EUの原則も：ボットムアップ (EU) に対して、トップダウン (イギリス)

白書：レベリングアップの計画

- 野心がある（ユートピア？） 包括的（教育、健康まで）
- 目標が設定されている。目的が野心だが、いくつかのは（教育）現実的ではない。
- いつまで計画が達成されるのか？
- 白書で具体的な計画は少ない。
- 新しいお金がない。東ドイツの改善プログラムのような莫大なお金がない。

白書：分権

- 分権の提案は野心的で、もう早めに実施されている。
- しかし、中央行政のコントロールを減少する提案は曖昧です。今まで、基金の分配方は前と同じように続けられていて、コントロールが中央行政に集中されている。

見通し

- 労働党がレベリングアップを実施するのか。
- スターマーは慎重、例えばEUに再び近づくことについて 一再加盟？
- 私は楽観的か、悲観的か？ 悲観的の方
- しかし、地域経済を活性化しなかったら、イギリスは更に衰退に入るだろう。
- 地域間格差の是正と気候変化の問題に同時に取り組むか？